

競争力の源泉となる技術の変遷

三菱ケミカルグループは、広範な事業領域で基盤技術と独自技術を培ってきました。これらの技術は当社グループの大切な知的資本であり、競争力の源泉の一つです。ここでは、代表的な3つの事業に関わる技術の変遷と当社グループの強みをご紹介します。

機能商品分野

ディスプレイ用部材 光学用ポリエステルフィルムの世界シェア約20%獲得。培ってきた技術力を活かし、ディスプレイに適した機能部材を多数開発しています

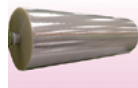
1980 1990 2000 2010 2020

「ダイアホイル」



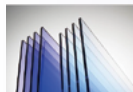
多彩な製品特性を持つポリエステルフィルムであり、その透明性、平滑性、耐熱性を活かして液晶バックライトの光学シート基材として広く使用されています。

「OPLフィルム」



偏光板の基材として使われる光学用PVOH*フィルムです。このフィルムを使うことで、鮮やかに映像や文字を表示できます。

「アクリライト」



看板やディスプレイ、大型水槽、導光板などさまざまな分野に使用されているアクリル樹脂板であり、導光板グレードは表面品質に優れ、さまざまな光源において明るく均一な照明を実現します。

「クリアフィット」



タッチパネルなどの各種ディスプレイの層間を充填する透明粘着シートです。ディスプレイ内の空隙に充填することで二重写りを防止し、コントラストも向上します。

「ルミレックス」



高い反射性能を有するポリオレフィン系白色反射シートです。液晶バックライトの反射シートに使用することによって輝度向上に貢献しています。

フラットパネルディスプレイの構造

保護パネル

透明粘着シート

保護フィルム

偏光フィルム

保護フィルム

ガラス基板

液晶セル

プリズムシート

拡散板

導光板

反射シート

偏光板

* ポリビニルアルコール

★はディスプレイへの採用時期

競争力の源泉となる技術の変遷

素材分野

MMA 世界で唯一、原料の異なる3製法を網羅。製造拠点の立地環境に最も適した製法を選択し、効率的に事業を展開しています



MMAの主な用途例



ヘルスケア分野

ファーマ 中枢神経、免疫炎症、ワクチン、糖尿病・腎の疾患領域を中心とした特長ある医薬品を通じて、病と向き合うすべての人に希望ある選択肢を届けています

